

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
1 度会町	対談項目1 教育行政について	県立高校の見直しの時期と今後の小規模校のあり方	<p>全国各地でも少子高齢化を迎え、その対策が重要課題の一つとなっています。県立高校でも、県内の生徒数が平成33年に減少のピークを迎え、どこの県立高校でも中学校の卒業生数が大きく減少することが現実の問題となっており、平成33年には、三重県においても、県立高校の見直しは避けては通れない課題であると思います。</p> <p>どこの県立高校でもそれぞれの存続をかけ、学校や先生方や保護者、地域の住民が一体となって連携を取りながら、どのようにしていけば魅力が出て特色ある学校に変えていけるかを必死になって取り組んでいる状況だと考えます。先鞭者の方々がそれぞれの地域の学校を小規模校ながらも、地域のための人材育成や、地域への若者雇用確保に取り組んでこられた沿革史があります。生徒数が減っても、あるものを安易になくすのはどこの地域の学校でも同じで容易なことではありません。</p> <p>県の教育行政への取組において、知事と県教育委員会の皆様方にお願ひしたいのは、教育の機会均等、地方の人材育成、国の地方創生の国策の中での雇用の創出やモノづくり産業の見直し等を推進するために、ぜひとも小規模学校の存続、子育て教育の行いやすい、現場の灯を消さない教育の在り方を前向きに検討し、ご協力をいただくことを強く願ひします。</p> <p>私たちの地域の南伊勢高校度会校舎も南勢校舎とともに連携して、存続をめざし努力してまいります。県の適正規模の学校が良い教育環境とは一概には言えないところもありますので、地域に貢献できる人材づくりをめざし、平成33年度に向け、小規模学校への真摯な対応をお願ひしたいと思います。</p>	<p>現在、次期県立高等学校活性化計画(仮称)の策定を進めています。平成28年3月から平成33年3月までの5年間で、中学校卒業生数が県全体で約2,200人(そのうち伊勢志摩地域では約440人)減少することが見込まれ、県立高等学校において、大幅な学級数の減少が予想されています。一般的に、学校の規模が小さくなると、部活動の数が少なくなることや、全ての科目の教員を配置できなくなるなど、社会に出る一歩手前の高校生達にとって良い教育環境が提供できなくなることが懸念されます。</p> <p>しかしながら、小規模校については、在籍生徒数だけで判断できない面もありますので、現在策定中の県立高等学校活性化計画(仮称)においては、地域の状況、学校・学科の特色、生徒の通学の実態等から、特に必要と考えられる学校については存続する方向性を検討しています。その際は、小規模校のデメリットを最小化して、そのメリットを最大にするように教育活動の充実をはかり、地域の意見を大切に聞きながら協議していきます。</p> <p>平成25年度から3年間、「高校生学力定着支援事業」の指定校とし、学力向上に取り組み、一定の成果がありました。県としても、度会校舎に対して教職員の重点的な配置や学校運営費の重点的な配分など支援をしているところです。度会校舎の存続のためには、地域からの進学者が多い方が良いですが、度会町立中学校卒業生の度会校舎への入学者は89人中5人と、全体の5.6%にとどまっています。地元から度会校舎を目指す子どもが増えるよう、地域の皆様も一緒に機運を作っていただけるとありがたく思います。</p>
2 度会町	対談項目2 保育所行政について	保育所への保健師の設置・常勤に対する支援について	<p>当町では、待機児童の解消は、完全とはいえないまでも、スムーズにさせていただきます。保育士の増員や0～2歳児の受け入れ態勢整備のために保育所改修工事を進めていきたいと考えています。</p> <p>0～2歳児の受入を増やすと、保育士にもプレッシャーがかかります。受け入れ態勢を充実するためにも、自己判断・意思表示を明確にできない園児たちへの対応で、知事にお願ひして実現したいことが一つあります。</p> <p>小学校や中学校には養護教諭を設置していただいていることで、先生方や保護者の方々との情報交換で判断、対応しやすい環境にあると解釈しています。保育園児の健康保持増進や健康管理のために、また、発達障がい児への支援を含めまして、県か国で保育所に相談や支援体制がとりやすいよう、保健師を1名常勤させる、財政的支援をお願ひしたいと考えます。ぜひ、県で検討していただき、国への働きかけをお願ひしたいと思います。</p> <p>園児たちが安心安全に通園し、保護者の方々も、保健師の常勤により、心がなごむような保育所にしたいと思います。当町では町単独でも、できれば平成30年くらいまでには、実現したい気持ちを持っているのでどうか検討をよろしくお願ひします。</p>	<p>度会町においては、3つの保育所において、質の高い教育・保育サービスの提供に取り組んでいただいていると伺っています。</p> <p>発達障がい子どもなど、早期に発見して、早期に対応して、その子に応じた指導計画を立てていくことが極めて大事だと思っています。それぞれの保育所での保健師など専門職の配置は大変重要だと考えます。</p> <p>今年の6月に国に対して、発達障がいをはじめとする、特別な支援や配慮を要する障がい児に対して適切な保育や支援を実施するため、障がい児保育を行う職員の指導にあたる専門職の配置など、障がい児保育施策等の充実をはかることを要望してまいりました。</p> <p>障がいの面だけではなく、健康面でも保健師がいるということは重要なことだと考えます。引き続き、専門職の配置などを国に対して要望していきたいと思っています。</p>